

南小学校区通学路対策箇所図

別添2



①道路の幅員が狭く、歩道と車道の区別がない。
<対策内容>
路肩カラー舗装。(グリーンベルト)
【平成28年度】



⑩学校付近で多くの児童生徒が利用する道路だが、交通量が多いうえ、車道が狭く危険。
<対策内容>
児童生徒への交通指導を徹底。道路改良工事を検討する。
【平成30年度】



⑥交通量が多く、スピードを出したまま交差点内に入り右左折する車があるため危険。(児玉東信号)
<対策内容>
歩車分離信号を設置。
【平成28年度】



②見通しが悪く交通量も多いが、信号がないため危険。
<対策内容>
ポールの設置と、中山道へのグリーンベルト舗装により、速度超過により交差点に侵入する車を抑制。
【平成28年度】

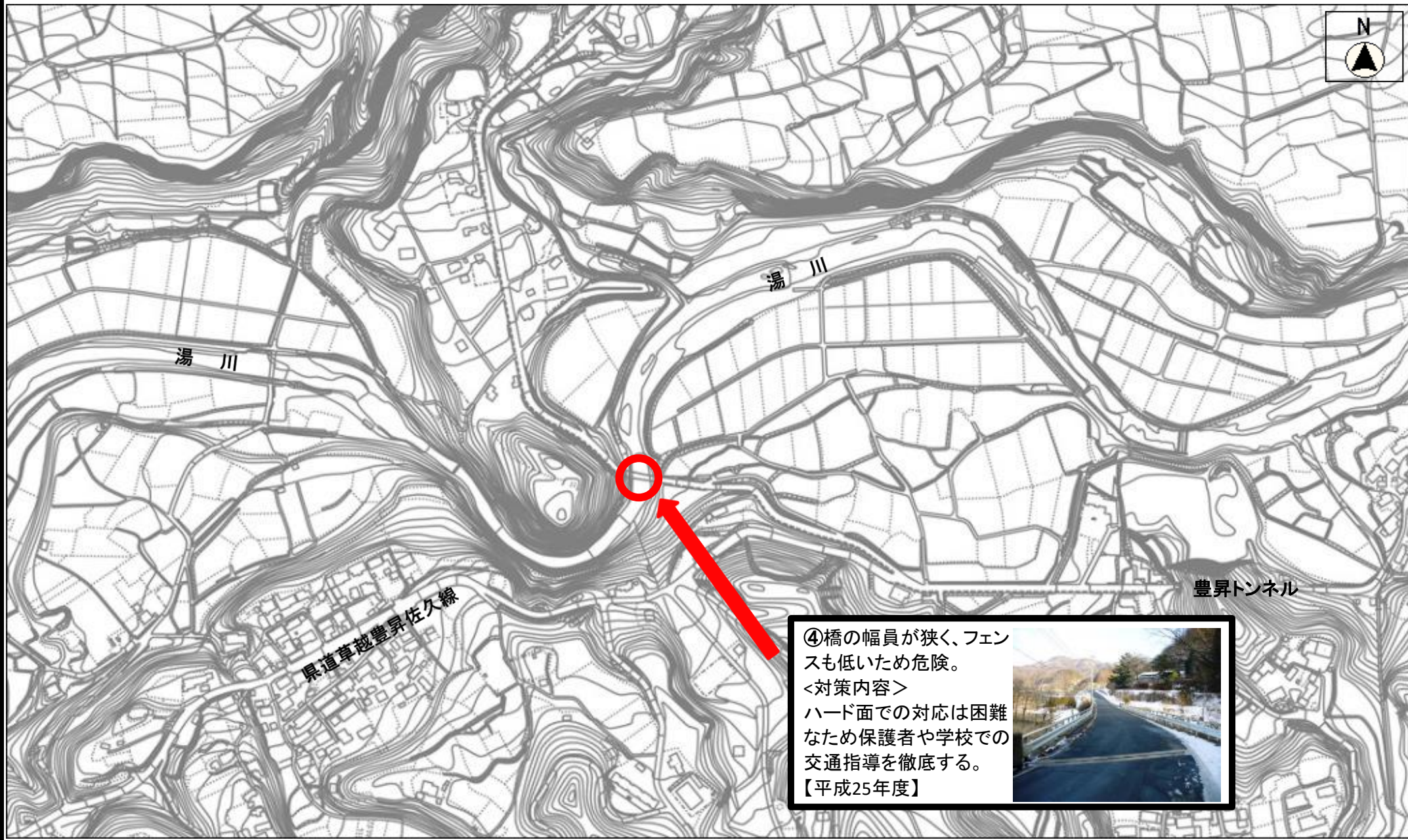


③見通しが悪く幅員もないがスピードを出している車がいる。
<対策内容>
停止線有り。児玉東信号の歩車分離信号機への変更に伴い進入車減少。
【平成28年度】



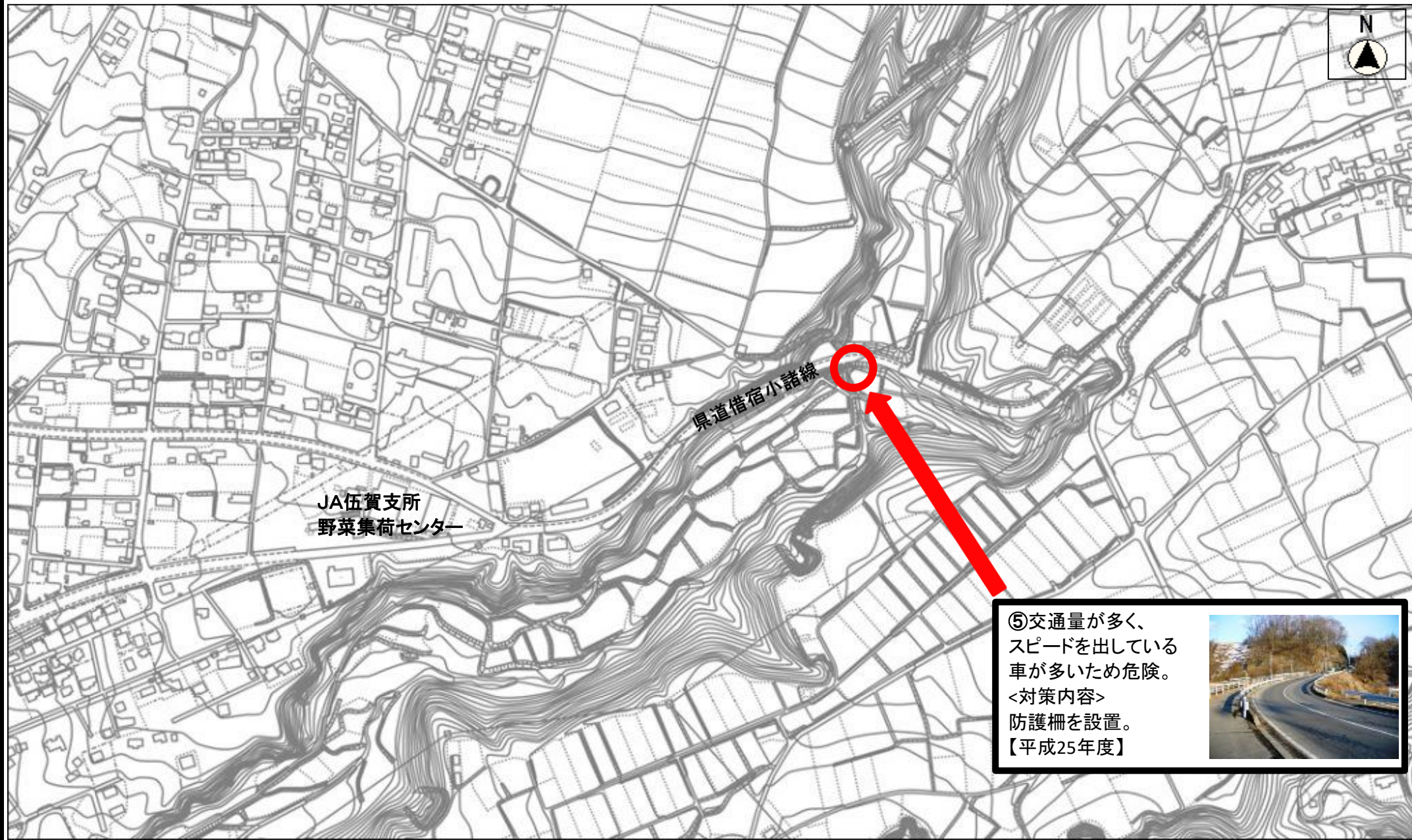
南小学校区通学路対策箇所図

別添2



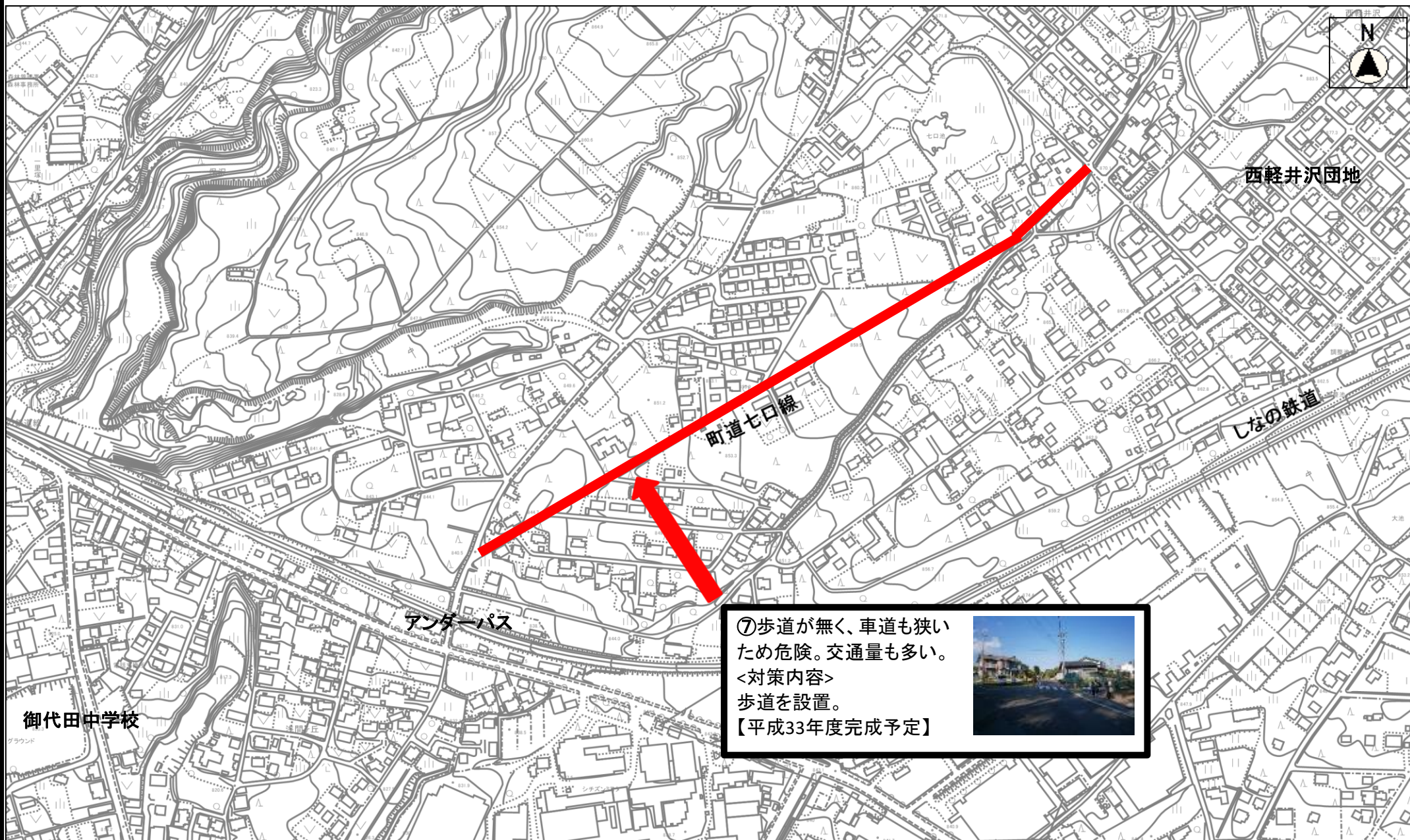
南小学校区通学路対策箇所図

別添2



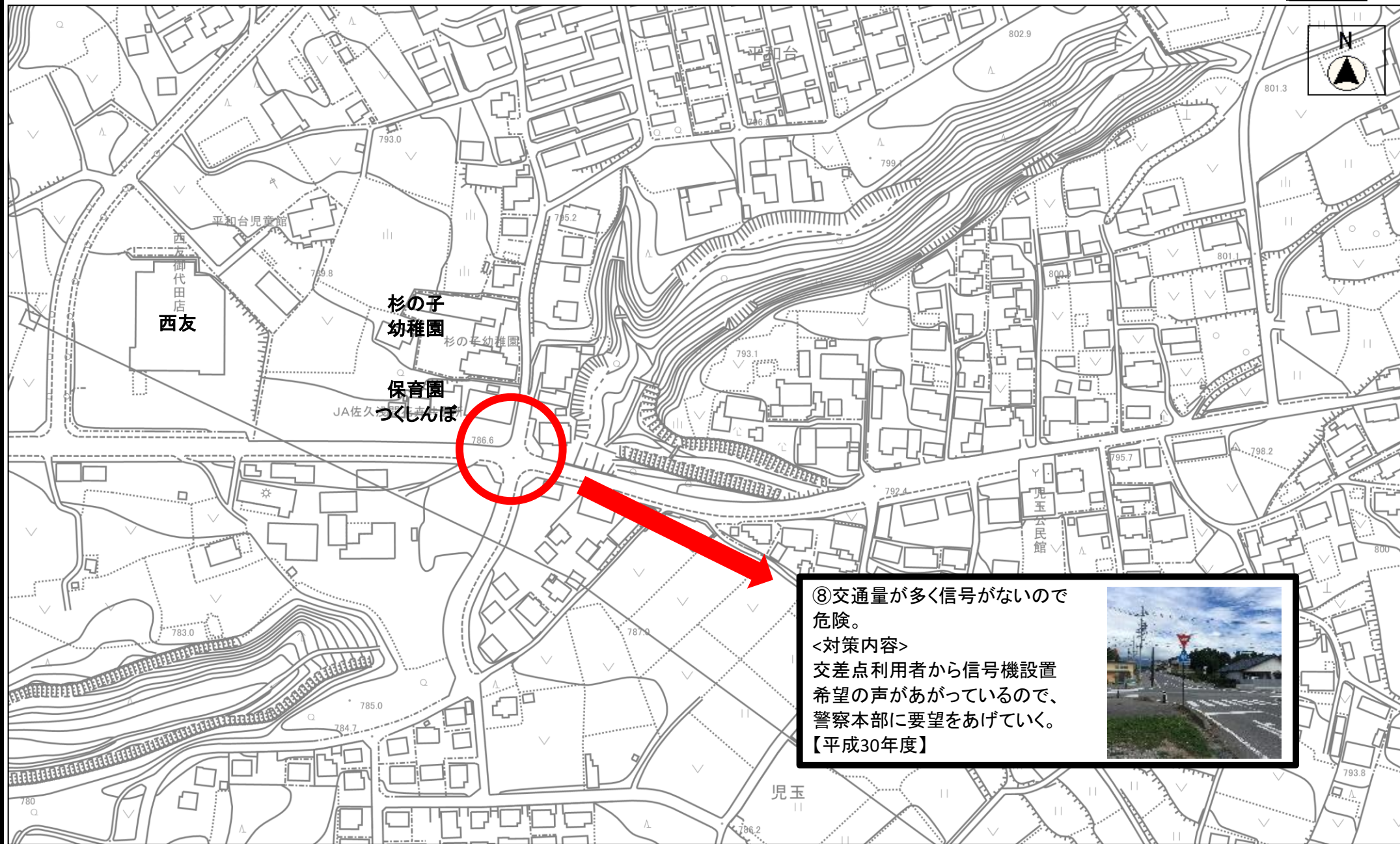
南小学校区通学路対策箇所図

別添2



南小学校区通学路対策箇所図

別添2



⑧交通量が多く信号がないので危険。
<対策内容>
交差点利用者から信号機設置希望の声があがっているので、警察本部に要望をあげていく。
【平成30年度】

